

教育開発国際協力研究センター(CRICED)が教師教育オンラインコースを配信開始。海外 43 カ国へ

2023.06.30

2023年(令和5年)6月23日、教育開発国際協力研究センター(CRICED)は、東南アジア教育大臣機構(SEAMEO)と協働してオンライン教師教育オリエンテーションを実施しました(登録3,648名,43カ国)。開会では、Habibah Abdul Rahim(ハビバ アブドゥル ラヒム) SEAMEO 事務局長が、ASEAN 域外提携機関で最も貢献する機関であると CRICED を紹介され、田淵エルガ文部科学省大臣官房国際課教育改革調整官が文部科学省事業を CRICED が実施してきたこと、文部科学省が SEAMEO と推進する ESD-Award を紹介され、最後に本学池田 潤 副学長(国際担当)が、本オンラインコースと JV-Campus との連携について説明され、SEAMEO と文部科学省に協同への謝意を述べられました。

続くコース概要では、梅津 静子 助教が「IB メソッドを活かした探究学習の指導」(6/28 時点での登録者数 1,670 名)、磯田 正美 教授(人間系)が「Student Agency を育てる数学教育 IV~VI」(6/28 時点での登録者数合計 1,962 名)を説明し、劉 華晶 CRICED 研究員が CRICED からの配信方法を説明しました。さらに、大庭 良介 准教授(医学医療系)が、コースコンテンツ最終登録先、文部科学省・筑波大学 JV-Campus プラットフォームを説明しました。

閉会に際して、マレーシアキャンパスを辻村 真貴 準備室長が、筑波会議を野村 名可男 東南アジア事務所長が、Japan Education Forum を石原 奈保 職員が紹介され、John Arnold Sasi Siena(ジョン アーノルド サシ シエナ) SEAMEO 副事務局長が参加者等に謝意を述べられ閉会されました。各コースは、教師教育の国際標準化に実践的に寄与することを目指すもので、本学研究者が中核となり、2023年度は8カ国10機関の研究者と協働開発されています。各コースは、7月1日より CRICED サイトより3か月に渡り漸次配信されます。受講者は、教師、教師教育者、そして研究者からなります。



Launching and Course Orientation | SEAMEO-University of Tsukuba Teacher e-Training Series
23 June 2023 | 09.15-11.00 hrs (GMT+7, BKK time)

開講オリエンテーション集合写真

左上より、SEAMEO 事務局長、文科省教育改革調整官、本学副学長、SEAMEO 副事務局長他

<関連リンク>

オリエンテーション動画 <https://www.youtube.com/watch?v=O1-us7eA0v4>

SEAMEO 事務局による紹介ページ https://www.seameo.org/Main_programme/415

CRICED ウェブサイト <https://www.criced.tsukuba.ac.jp/>